

一般社団法人日本体力医学会定例理事会（2024年1月）議事録

日時：2024年1月26日（金）午後5時00分～7時00分

場所：ZoomによるWeb会議

議長：永富良一理事長

出席者：永富良一理事長、内藤久士副理事長、
小熊祐子副理事長、中田由夫常務理事、
赤間高雄、井上 茂、甲斐裕子、勝川史憲、
後藤勝正、下光輝一、須永美歌子、竹森 重、
田畑 泉、田村好史、内藤義彦、中里浩一、
成田和穂、檜垣靖樹、前田清司、町田修一、
宮川俊平、宮下政司各理事、
家光素行、石井好二郎各監事、
松山郁夫第78回大会長、
山津幸司第78回大会実行委員長

欠席者：岡浩一朗、浜岡隆文、宮地元彦各理事、
清田 寛、小林康孝各監事

【審議事項】

1. 前回議事録の承認（永富理事長）

理事会終了時まで訂正等がなかった場合には、自動的に承認されることにした。

2. 定款改定について（井上総務委員長）

井上総務委員長より資料に基づき、定款の改定条文案および学会員の賛同を得る手順について提案され、議場に諮られた。主な改定箇所は、前回理事会で承認された通り、評議員をもって社員総会での議決権を持つ社員とすることに関わる条文であることが説明された。下光理事より意見が述べられ、全学会員に対してこの改定がどのような影響を及ぼしうのかを明確にして説明する必要がある旨、意見が述べられた。また、当学会の評議員は選挙ではなく推薦により選任されているため、評議員が議決権を有する仕組みにする場合、民主性が保たれるかどうかを検討する必要がある旨、意見が述べられた。この点に関連し、後藤理事より、定款条文中にある、評議員を「選出」という表現について、見直しの余地があることが指摘された。竹森理事より、定款改定に関して全会員への説明および意見を集約する機会を設ける必要性について提起された。また、後藤理事より、当学会の現行定款が定められるに至った経緯や、他学会の定款や評議員制度も、今回の定款改定にあたって参考にすることが提起された。田村理事より、当学会の評議員制度は学術的な活動実績を重視した仕組みであり、これ自体は評議員選任の制度として妥当なものであると考えられることが指摘された。審議の結果、改定条文案と改定手順についての承認は見送りとなった。

3. 部会制の立ち上げについて（井上総務委員長）

井上総務委員長より資料に基づき、学会員の交流促進および大会の活性化のため、部会制の立ち上げが提案された。今年の佐賀大会での開催に向けて検討を進めることが承認された。

4. 学会規程の公開について（井上総務委員長）

井上総務委員長より資料に基づき、学会の透明性を高めるため、学会の内外に対して学会HP上で規程を公開することが提案され、承認された。

5. JPFMS 投稿規定「Aims and Scope」について（後藤編集委員長）

後藤編集委員長より資料に基づき、各種データベースへの採録の条件を整備するため、Aims and Scopeの一部文言の修正が提案され、承認された。

6. 学会HPのセキュリティについて（後藤編集委員長）

後藤編集委員長より資料に基づき、各種データベースへの採録の条件を整備するため、セキュリティ向上のために学会HPのURLをhttps化することが提案され、承認された。

7. 学会誌特集号の掲載料について（後藤編集委員長）

後藤編集委員長より資料に基づき、学会誌企画の充実のため、特集号の掲載料の著者負担を免除することが提案され、承認された。特集号の計画は毎年の予算申請よりも早い時期に立案しているが、毎年見込み予算のもとで立案することとした。

【報告事項】

1. 各種委員会報告

1) 総務委員会（井上総務委員長）

資料に基づき、各種委員会より提出された分掌案が共有され、各種委員会において適宜加筆修正を行っていただくよう依頼があった。

2) 編集委員会（後藤編集委員長）

資料に基づき、「JPFMS」誌、「体力科学」誌の投稿・掲載状況等が報告された。

(1) 「JPFMS」誌、「体力科学」誌の投稿・掲載状況
<投稿状況> (2023年8月1日～2023年12月31日)
「JPFMS」誌：新規投稿20編

(内海外2編・特集号4編含む)

2023/12/31現在、審査中7編 (内特集号1編含む)

※前年同期間：新規投稿15編 (内海外3編)

「体力科学」誌：新規投稿17編

2023/12/31現在、審査中10編

※前年同期間：新規投稿10編

<発行予定>

「JPFMS」誌

○Vol. 13, No. 2 (2024年3月25日発行)

特集号 (Review 3編 + 2編予定)

○Vol. 13, No. 3 (2024年5月25日発行)

Regular Article 3編

○Vol. 13, No. 4 (2024年7月25日発行)

Review 1編 + Regular Article 2編

「体力科学」誌

○Vol. 73, No. 2 (2024年4月1日発行)

原著2編 + (今後の受理論文)

(2) 国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST)

2023年度ジャーナルコンサルティング

中間報告Webミーティング実施(12月20日)

(3) 掲載取り下げについて(2024年1月9日)

JPFISM論文の著者より、Accept後に「掲載取り下げ」のメールがあり、取り下げを受理した。

(4) JPFISM投稿規定へ「J-STAGE Data」の追加

J-STAGE Data利用に係る投稿規定改訂案がJSTより提示され、Availability of data and materialsにJ-STAGE Data (see below) or otherを追記し、関連項目としてJ-STAGE Dataを新たに設けることとした。

(5) JPFISM投稿規定へ「Advertising Policy」の追加

ジャーナルコンサルティングで指摘があった「Advertising Policy」を追加することとした。

3) 男女共同参画推進委員会

(甲斐男女共同参画推進委員長)

資料に基づき、以下について報告された。

(1) 佐賀大会における公募シンポジウムにおける男女共同参画の推進について

プログラム委員会および大会事務局との協議および永富理事長の許可を得て、公募シンポジウムの選考において女性(および若手)優遇を実施予定である。

(2) 一般社団法人男女共同参画学協会連絡会への参画について

・第22期定時総会に委員メンバーが参加

(甲斐委員長, 根本委員)

日時: 2023年12月4日(月) 14:00~14:30

・第1回運営委員会に委員メンバーが参加

(甲斐委員長, 根本委員)

日時: 2023年12月4日(月) 14:30~15:00

2. 第78回(佐賀)大会の進捗状況

(山津第78回大会実行委員長)

山津実行委員長より、資料に基づき、第78回(佐賀)大会の進捗状況が報告された。

会 期: 2024年9月2日(月)~9月4日(水)

会 場: 佐賀大学本庄キャンパス

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1

大会長: 松山郁夫(佐賀大学教育学部教授)

3. 第78回(佐賀)大会の本部企画プログラムについて(須永プログラム委員長)

須永プログラム委員長より、資料に基づき、第78回(佐賀)大会での本部企画プログラムの計画が報告された。後藤理事より、本部企画プログラムに関する予算管理について質問があり、須永委員長より、大会事務局との間で調整済みである旨、回答があった。

4. 日本医学会連合領域横断的連携活動事業(TEAM事業)について(小熊副理事長)

小熊副理事長より、資料に基づき、TEAM事業への申請準備状況について報告された。

5. 日本医学会分科会用語委員会について(小熊副理事長)

小熊副理事長より、資料に基づき、2024年1月15日に開催された日本医学会分科会用語委員会について報告された。

6. その他

1) 他学協会等との連携について

永富理事長より、健康日本21推進全国連絡協議会や日本医学会から提供される各種情報をより適切に学会員へ共有する仕組みを整備したい旨が述べられた。また、AFISM, FIMSとの連携について今後必要に応じて見直していく旨が述べられた。